

大豊町史年表(近代・現代)

- 一、大豊町変遷の歴史を見やすくするために本表を付した。
- 二、時代の流れと町の変遷の関係を見るために、国・県の出来事を下段に対比して記した。

元号	西曆	大 豊 町 関 係 事 項	国 ・ 県 事 項
元久 元四	一八六四	<ul style="list-style-type: none"> ・三谷初弥(西峰)京都御所警護に服する 	<ul style="list-style-type: none"> ・六月京都池田屋の変 ・七月蛤御門の変 ・九月清岡道之助、斬首される
元治 元一	一八六五	<ul style="list-style-type: none"> ・吉田秀光怒田に楨祥堂(寺子屋)を設立 	<ul style="list-style-type: none"> ・五月武市瑞山獄中で自刃
慶応 二	一八六六		<ul style="list-style-type: none"> ・一月薩長同盟成立する
三	一八六七		<ul style="list-style-type: none"> ・十月大政奉還を建白 ・十一月坂本龍馬・中岡慎太郎京都で暗殺される
慶応 明治 元四	一八六八	<ul style="list-style-type: none"> ・小笠原永晴(八畝)門田久太郎(大砂子)朝倉端一(石堂)朝倉佐登吉(同)らが戊辰の役に参加 ・門田久太郎が会津若松で戦没 ・戸手野新道を決定 	<ul style="list-style-type: none"> ・一月戊辰の役起きる ・二月泉州堺事件起きる ・三月新通貨法制定 ・四月神仏分離令を布く ・九月明治と改元する ・会津藩くだる
明治 二	一八六九	<ul style="list-style-type: none"> ・豊永郷大庄屋山本実蔵甫岐山郷に転勤、後任に吉村嘉之助就任 ・「豊永郷兵員調牒」作成(三谷勇太郎文書) 	<ul style="list-style-type: none"> ・一月薩・長・土・肥版籍奉還を奏請 ・三月東京へ遷都 ・五月神社の社格を定める
三	一八七〇	<ul style="list-style-type: none"> ・従来の庄屋制を廃し郷正と改め、後に郷長と改称 ・豊永郷の郷正に長尾辰太が命ぜられる ・豊楽寺廃寺となる 	<ul style="list-style-type: none"> ・九月平民に苗字の使用を許す ・十一月四民平均令を出す

元号	西曆	大 豊 町 関 係 事 項	国 ・ 県 事 項
明治四	一八七一	<ul style="list-style-type: none"> 郡区制を施行し大豊町を長岡郡第二十区と二十三区の四区に分ける 郷長を戸長、老を副戸長と改称 宮川儀太郎豊永郷初代郷長となる 	<ul style="list-style-type: none"> 三月郵便切手発行 七月廃藩置県 八月断髪・廃刀令 十二月宵取り騒動起きる
五	一八七二	<ul style="list-style-type: none"> 島崎由安(庵谷)、北村宗義(戸手野)寺子屋を廃業 川口郵便局開設 	<ul style="list-style-type: none"> 壬申戸籍作成 八月学制発布 県下に警察出張所五か所を設置 県下に郵便局を十六か所に開局
六	一八七三	<ul style="list-style-type: none"> 大陽曆採用(旧十二月三日を一月一日とする) 	<ul style="list-style-type: none"> 一月徴兵令発布 四月郵便料金全国均一化する 五月駅通法施行 七月地租改正(金納とする)を公布
七	一八七四	<ul style="list-style-type: none"> 楠村を久寿軒村に、中村大生村を中村大王村に改称 戸手野郵便局開局 神宮教中屋教会創立 中屋に治教学舎、中村大王に大王学舎、久寿軒に曼成学舎を設立 戸手野・立川・上東郵便局開局 	<ul style="list-style-type: none"> 一月板垣退助ら民選議員設立意見を建白 二月明治学舎を設立 四月立志社創立
八	一八七五	<ul style="list-style-type: none"> 大小区制を施行 第五大区区长松吉樹一、副区长国沢重登、第一小区(雨坪)西岡真策、第二小区(豊永郷下分)宮川之至、第三小区(豊永郷上分)山中茂義、第四小区(本山郷下分)藤野格馬らが戸長となる 戸手野学舎設立 	<ul style="list-style-type: none"> 二月平民に必ず苗字を称させる 二月愛国社結成 十二月高知裁判所を設置
九	一八七六	<ul style="list-style-type: none"> 寺内小学校創立 	<ul style="list-style-type: none"> 阿波国を高知県の兼管とする

元号 西曆	大 豊 町 関 係 事 項	国 ・ 県 事 項
明治 九	<ul style="list-style-type: none"> 。上東郵便局を粟生郵便局に改称(上東) 	<ul style="list-style-type: none"> 。三月帯刀禁止(廃刀令)
一〇 一八七七	<ul style="list-style-type: none"> 。上村重実(東槐ヶ内)らが西南の役に従軍 。川井・西峰小学校創立、このころ柚ノ木小学校創立 	<ul style="list-style-type: none"> 。一月警察出張所を警察署と改称 。二月西南の役起きる 。八月立志社の獄
一一 一八七八	<ul style="list-style-type: none"> 。高知警察署本山分署を開設 。富永有隣粟生で逮捕される 	<ul style="list-style-type: none"> 。学制を廃し教育令を施行 。七月土佐州令を設ける 。八月立志社の獄起きる
一二 一八七九	<ul style="list-style-type: none"> 。大小区制を廃し郡区町村制を施行 。高知警察署川口・戸手野・黒石分署を設置 	<ul style="list-style-type: none"> 。県下にコレラ流行 。死者二千七百四十人 。六月町村会規則発布 。十月県会開かれる
一三 一八八〇	<ul style="list-style-type: none"> 。町村会法を施行し村条例をつくる 。高知警察署本山分署、本山警察署に昇格 。黒住教中屋教会創立 。混混社が西峰・大平・古味に紅茶製造所を設立 	<ul style="list-style-type: none"> 。三月阿波国高知県を離れて徳島県となる 。伝染病予防規則制定
一四 一八八一	<ul style="list-style-type: none"> 。豊永郷古味村を廃し本山郷谷村と合併する 。岩原小学校創立 	<ul style="list-style-type: none"> 。頭山満女洋社結成 。十月板垣退助らが自由党結成
一五 一八八二	<ul style="list-style-type: none"> 。立川小学校分教場として刈屋に創立 。このころ大砂子小学校創立 	<ul style="list-style-type: none"> 。三月測候所を高知市に設ける 。四月板垣退助岐阜で遭難
一六 一八八三	<ul style="list-style-type: none"> 。本山警察署分署に降格 。豊楽寺再興する 。出雲大社大滝教会所設立 	<ul style="list-style-type: none"> 。三月田辺良頭県令に就任 。金輪の自転車高知に入る

元号	西暦	大豊町関係事項	国・県事項
明治一七	一八八四	<ul style="list-style-type: none"> 戸長官選となる 	<ul style="list-style-type: none"> 七月華族令を發布する 十二月自由党解散
一八	一八八五	<ul style="list-style-type: none"> 国道三二号線指定される 定福寺火災 山下奉文生まれる 川口郵便局貯金の取り扱い開始 	<ul style="list-style-type: none"> 往復郵便はがき発行(二銭) 十二月内閣制度定まる(太政官廃止)
一九	一八八六	<ul style="list-style-type: none"> 三月国道三二号線起工式 本山警察署新築落成 岩原製紙組合設立 	<ul style="list-style-type: none"> 県令を知事と改める 米価一石当たり五円八十五銭 大林区・小林区署を設置
二〇	一八八七	<ul style="list-style-type: none"> 保安条例施行により三谷軌秀(粟生)らが皇居より三里外に追放される 久寿軒に赤痢流行 	<ul style="list-style-type: none"> 東京に初めて電灯がともる 天然痘大流行 小学校令改正 各地に高等小学校設置
二二	一八八八	<ul style="list-style-type: none"> 国道三二号線開削のため杉に事務所を設置 粟生郵便局を黒石に移転して黒石郵便局と改称 川口に治安裁判所川口出張所設置 	<ul style="list-style-type: none"> ゴム輪自転車高知に移入される 三月天気予報開始 十月書籍館を図書館と改称
二二	一八八九	<ul style="list-style-type: none"> 東豊永村・西豊永村・東本山村・天坪村誕生 村会議員第一回選挙実施、議員は二級制 国道三二号線日浦まで完成 吉野川漁業協同組合設立(東本山・東西豊永村連合) 東本山村役場を日浦に設置 	<ul style="list-style-type: none"> 二月帝国憲法発布 四月市・町村制施行 四月東海鉄道本線開通
二三	一八九〇	<ul style="list-style-type: none"> 五月郡制公布 	<ul style="list-style-type: none"> 七月第一回衆議院議員選挙 八月高知農学校開校

元号	西曆	大豊町関係事項	国・県事項
明治二三			
二四	一八九一	<ul style="list-style-type: none"> 。国道三二号線穴内まで完成 。西本山村を本山村に改称 	<ul style="list-style-type: none"> 。十一月教育勸語発布
二五	一八九二	<ul style="list-style-type: none"> 。秋山桶蔵養蚕伝習所を開設 。西川・下土居両小学校を統合して寺家小学校を設立（後の粟生小学校） 。川口郵便局を杉に移転し杉郵便局と改称 。坂本徳太郎天理教繁藤教会創立 	<ul style="list-style-type: none"> 。一月植木枝盛死去 。二月第二回総選挙 。選挙干渉問題起きる
二六	一八九三	<ul style="list-style-type: none"> 。下ノ土居に区裁判所豊永出張所（登記所）創立 	<ul style="list-style-type: none"> 。米価石当たり六円八十銭
二七	一八九四	<ul style="list-style-type: none"> 。四月国道三二号線全通 。日清戦争で郷土部隊出征 。馬瀬尋常小学校建築 。黒石郵便局を寺内に移転し豊永郵便局と改称 	<ul style="list-style-type: none"> 。八月清国に宣戦布告 。米価石当たり八円四十三銭 。四国循環県道完成する
二八	一八九五	<ul style="list-style-type: none"> 。東豊永村第一回勸業品評会実施（知事来村） 	<ul style="list-style-type: none"> 。二月日清戦争終結 。四月下関条約成立
二九	一八九六	<ul style="list-style-type: none"> 。四月粟生のうち佐賀山・上東を分離して大字とし西豊永村に編入、寺家を粟生として東豊永村に編入する 。西降に正念会組織される 。大豊地方に赤痢大流行 。立川に紅茶、緑茶の伝習所創設 	<ul style="list-style-type: none"> 。銀行の設立多し 。活動写真が日本に輸入される 。十二月朝倉に歩兵四十四連隊設置
三〇	一八九七	<ul style="list-style-type: none"> 。梶ヶ内の秋山鹿連製茶工場を設けウーロン茶を製造 。小砂丘忠義生まれる 。岩井亀治東豊永村で製紙業を始める 	<ul style="list-style-type: none"> 。八月後藤象二郎死去 。米価石当たり十円五銭 。短冊苗代始まる

元号西曆	大豊町関係事項	国・県事項
明治三一 一八九八	<ul style="list-style-type: none"> 川戸にたばこ専売支局出張所設置 	<ul style="list-style-type: none"> 六月板垣退助内務大臣となる 葉タバコ専売制となる 米価石当たり十四円三十銭
三二 一八九九	<ul style="list-style-type: none"> 県会議員の複選制、郡会議員の地主三分の一制度廃止 郡道東豊永線着工 山中化育郡会議員当選 	<ul style="list-style-type: none"> 六月農会法制定 業者以外の酒造禁止
三三 一九〇〇	<ul style="list-style-type: none"> 立川道路県道に編入 郡道東豊永線完成 西豊永村役場焼失（上東） 大平郵便局開局 杉尋常小学校川下に建設 	<ul style="list-style-type: none"> 五月北清事変起きる 七月甫喜ヶ峰疎水完成 九月産業組合法施行 このころより人力車・馬車が増加する
三四 一九〇一	<ul style="list-style-type: none"> 東豊永村役場大平から大滝に移転 川口小学校新築 落合に葉タバコ専売出張所を設置 豊永郵便局電信取り扱い開始 この年の西豊永村の製茶販売高二千八百三十七斤代価百二十八円 秋山桶蔵製茶器械を發明する 	<ul style="list-style-type: none"> 三月愛国婦人会創立 小学校四年義務制となる 五月山陽線全通 五月高知県蚕糸同業組合設立
三五 一九〇二	<ul style="list-style-type: none"> 大杉小学校に通年制の裁縫学校併設 大平郵便局を東豊永郵便局と改称して落合に移転 門田長馬大平に製糸業を開設 東豊永村怒田に風穴蚕種貯蔵所を設置 	<ul style="list-style-type: none"> 一月日英同盟締結
三六 一九〇三	<ul style="list-style-type: none"> 小笠原永晴県議当選（大豊町初） 	<ul style="list-style-type: none"> 十月片岡建吉死去 米価石当たり十二円八十七銭 国定教科書制度確立

元号	西曆	大豊町関係事項	国・県事項
明治三七	一九〇四	<ul style="list-style-type: none"> 四月十六日中村大王を天坪村から分離し東本山村に編入する 三月二十一日西豊永村役場を川戸に新築落成 五月歩兵四四連隊日露戦争で出征 川口区裁判所を廃止し大杉出張所を設置 薬師堂特別保護建造物に指定される 	<ul style="list-style-type: none"> 二月日露戦争始まる 三月高知市に電車開通 九月高知新聞創刊 十一月旅順総攻撃開始
三八	一九〇五	<ul style="list-style-type: none"> 天坪村役場庁舎完成 天坪村信用組合設立(県下で二番目) 	<ul style="list-style-type: none"> 一月旅順陥落 三月奉天会戦 五月日本海海戦 九月日露講和条約
三九	一九〇六	<ul style="list-style-type: none"> 平和橋(馬瀬)架設 乗合馬車枯谷で交通事故を起こす 	<ul style="list-style-type: none"> 一月朝倉連隊凱旋 十二月県営雨喜ヶ峰水力発電起工
四〇	一九〇七	<ul style="list-style-type: none"> 人力車運賃安野々より西降までは一人乗り一人引きで一里につき十八銭と定める 西豊永地域に赤痢大流行 東豊永村に乾蘭場設置 	<ul style="list-style-type: none"> 五月荷車取締規則制定 九月乗合馬車営業取締規則制定 米価石当たり十五円五十七銭
四一	一九〇八	<ul style="list-style-type: none"> 三月小学校義務制六か年となる 門田繁穂支那の茶業を三か月視察 	<ul style="list-style-type: none"> 戊申詔書発布 十二月棧橋―伊野間電車開通
四二	一九〇九	<ul style="list-style-type: none"> 乗合馬車根曳で転落事故 	<ul style="list-style-type: none"> 一月平山水力発電所完成 十月伊藤博文ハルビンで暗殺される
四三	一九一〇	<ul style="list-style-type: none"> 薬師堂大修理終了 	<ul style="list-style-type: none"> このころ懐中電灯 本山村町制とする

元号	西曆	大豊町関係事項	国・県事項
明治四三		<ul style="list-style-type: none"> 。このころ大豊地方に自転車入る 	<ul style="list-style-type: none"> 。八月韓国併合し朝鮮と称す 。自動車初めて高知に入る
四四	一九二一	<ul style="list-style-type: none"> 。東本山・川井・永測各産業組合設立 。四月旧吉野川橋落成 。門脇恒実県議当選 。この年豪雨あり大豊地方被害甚大（豊永橋流失） 	<ul style="list-style-type: none"> 。五月谷干城死去 。五月高知―後免間電車開通 。ゴム輪人力車高知に入る
大正四五元	一九二二	<ul style="list-style-type: none"> 。天坪小学校・柚木小学校新築 。西峰産業組合設立 。私設大杉・大田口消防組結成 。秋田伊三郎、茶業伝習所を開設 	<ul style="list-style-type: none"> 。七月三十日明治天皇崩御大正と改元 。清国滅び中華民國興る 。土佐史談会設立 。米価石当たり十九円八十六銭
二	一九二三	<ul style="list-style-type: none"> 。村会議員一・二級制を廃止 。八川・三谷・岩原産業組合設立 。西豊永小学校桃原より川戸に移転 。国道三二号線に初めて営業用自動車運行 。区裁判所大杉出張所本山に移転、同豊永出張所下土居から大田口に移転 。高知県繭糸販売組合連合会設立 	<ul style="list-style-type: none"> 。米価石当たり二十円三十二銭 。一月白洋汽船株式会社創立 。十一月高知開市三百年祭挙行
三	一九二四	<ul style="list-style-type: none"> 。東豊永に製糸伝習所を開設 。高須に家畜市場新設 。西豊永村農会表彰される（第一回） 	<ul style="list-style-type: none"> 。八月二十三日ドイツに宣戦を布告
四	一九二五	<ul style="list-style-type: none"> 。立川産業組合設立 	<ul style="list-style-type: none"> 。米価石当たり十五円二十四銭 。米価石当たり十二円五十二銭

元号	西曆	大 豊 町 関 係 事 項	国 ・ 県 事 項
大正五	一九一六	<ul style="list-style-type: none"> 。大隈首相下村馬太郎(岩原)に襲われる 。本山分署本山警察署に再昇格 。久寿軒小学校を天坪第二小学校に改称 。大砂子小学校新築落成 	<ul style="list-style-type: none"> 。憲政会組織される 。十二月夏目漱石死去 。八月・九月、コレラ流行
六	一九一七	<ul style="list-style-type: none"> 。東本山・西豊永・天坪三ヶ村組合立家畜市場設立 。西豊永村農会表彰(第二回)される 。東本山村報徳信用組合設立 。葛原競馬場完成 。小砂丘忠義大杉小学校で児童文集「山の唄」発行 	<ul style="list-style-type: none"> 。二月ロシア革命(ソビエト連邦成立) 。米価石当たり十八円八十四銭 。十二月南海製氷株式会社設立
七	一九一八	<ul style="list-style-type: none"> 。七月十六日東本山村を大杉村に改称 。天坪・大杉・西豊永・東豊永各村産業組合設立 。米価暴騰のため各村貧民救済を実施 。東豊永村農会表彰される(二回目) 。大田口に土佐・高知両銀行営業所を置く 。私設穴内・落合・馬瀬消防組を結成 	<ul style="list-style-type: none"> 。全国に米騒動起きる 。第一次世界大戦終結 。米価石当たり三十二円五十六銭 。十一月スペイン風邪流行
八	一九一九	<ul style="list-style-type: none"> 。東豊永村農会表彰される(三回) 。大杉に郡立准教員養成所設置 	<ul style="list-style-type: none"> 。七月板垣退助死去八十三歳 。史蹟、名勝天然記念物保存法制定 。米価石当たり四十三円七十一銭
九	一九二〇	<ul style="list-style-type: none"> 。華菱銀行が落合・大田口に営業所を置くも翌年閉鎖 。国道三二号線を同二三号線と改称 。大豊地方からもシベリアに出征 。生糸暴落により製糸家の倒産続出 	<ul style="list-style-type: none"> 。九月高知連隊シベリアに出兵 。尼港事件起きる 。国際連盟成立 。第一回国勢調査実施

元号	西暦	大豊町関係事項	国・県事項
大正一〇	一九二二	<ul style="list-style-type: none"> 。ラングトン事件起きる（立川小笠原利五郎） 。地下足袋・ゴム靴などこのころから入る 。このころ大平門田繁吉水力利用の製材を始める 	<ul style="list-style-type: none"> 。皇太子裕仁摂政となる 。三月県議事堂落成 。十二月林有造死去
一一	一九二二	<ul style="list-style-type: none"> 。西豊永農会甘藷増収品評会実施 。高知商業銀行大杉営業所閉鎖 。大豊町内に初めて電話架設 	<ul style="list-style-type: none"> 。六月高知連隊ソペリアから帰還 。八月高知高等学校創立
一二	一九二三	<ul style="list-style-type: none"> 。大杉村報徳産業組合設立 。土佐・高知両銀行合併して四国銀行設立 。小砂丘忠義らが童謡曲集「うた」を発行 。上村賀明県議当選 。杉の橋本勝茂自家水力発電を設置 。大田口消防組公設となる 	<ul style="list-style-type: none"> 。三月県立青年教員養成所（後の青年師範）設立 。四月郡制廃止施行 。九月関東大震災起きる 。十一月四国銀行創立
一三	一九二四	<ul style="list-style-type: none"> 。十二月東豊永発電所竣工 。杉の大スギ国の特別天然記念物に指定される 	<ul style="list-style-type: none"> 。十一月高知須崎間鉄道開通
一四	一九二五	<ul style="list-style-type: none"> 。落合の大火（三十戸全半焼） 。十一月四日川井・落合に初めて電灯ともる 。前田為次県議当選（補欠） 。台風襲来大豊地方死者行方不明十人 	<ul style="list-style-type: none"> 。三月東京放送局開局 。五月普選法公布 。六月大町桂月死去 。十二月高知山田間鉄道開通
昭和 一五 元	一九二六		<ul style="list-style-type: none"> 。十二月二十五日大正天皇崩御年号を昭和と改める
二	一九二七	<ul style="list-style-type: none"> 。前田為次、県議に当選 。蚕業取締所大田口支所新築落成 	<ul style="list-style-type: none"> 。金融恐慌始まる 。六月浜口雄幸民政党総裁となる

元号 西曆	大 豊 町 関 係 事 項	国・県事項
昭和 三 一九二八	<ul style="list-style-type: none"> 坂本龍馬銅像建立のための寄付者多し 四国銀行大田口に営業所を置く 杉小学校字北畠に移転 川口小学校改築落成 旧恵比須橋（落合）完成 栗生火災四戸全焼 台風襲来伐木で一家八人死亡 普選法により選挙権者の納税制限廃止 	<ul style="list-style-type: none"> 二月普通選挙第一回来院選挙 坂本龍馬銅像建立 天皇即位大礼挙行
四 一九二九	<ul style="list-style-type: none"> 馬瀬郵便局開局 栗生火災六戸全焼 	<ul style="list-style-type: none"> 七月浜口内閣成立 世界経済恐慌始まる 十一月金輸出解禁
五 一九三〇	<ul style="list-style-type: none"> 四国銀行大田営業所閉店 土佐山田～角茂谷鉄道開通 西峰・柚木小学校を統合して西峰小学校、粟生・怒田・川井小学校を合わせて大滝に東豊永小学校を開設 このころ養蚕業最盛期に入る 	<ul style="list-style-type: none"> 十一月浜口雄幸狙撃される 特急「つばめ」東海道に運転開始 第二回国勢調査
六 一九三一	<ul style="list-style-type: none"> 豊永橋（通称銀橋）落成 大久保郵便局開局 	<ul style="list-style-type: none"> 八月浜口雄幸死去 九月満州事変起きる
七 一九三二	<ul style="list-style-type: none"> 角茂谷～大杉間鉄道開通 高知連隊上海に出征 旧大杉大橋・高須トンネル完成 穴内小学校焼失 	<ul style="list-style-type: none"> 一月上海事変起きる 五・一五事件起きる 八月満州国独立承認 十月国防婦人会結成
八 一九三三	<ul style="list-style-type: none"> 木炭の県営検査制度施行 	<ul style="list-style-type: none"> 十月国際連盟脱退

元号 西曆	大 豊 町 関 係 事 項	国・ 県 事 項
昭和九 一九三四	<ul style="list-style-type: none"> 青年団員らが室戸方面に台風災害復旧のため応援出動する 大杉ノ豊永間鉄道開通 	<ul style="list-style-type: none"> 室戸台風襲来 死者、不明三千三十六人
一〇 一九三五	<ul style="list-style-type: none"> 十月十日土讃線全通 豊永郵便局新築落成 北村晴喜県議当選 消防組を警防団と改称 	<ul style="list-style-type: none"> 天皇機関説問題化 十月青年学校令發布
一一 一九三六	<ul style="list-style-type: none"> 寺内・庵谷両小学校を統合して大田口小学校開設 本山警察署庁舎新築落成 旧長瀬橋架設 崎田久森県議当選 下ノ土居郵便局開局 	<ul style="list-style-type: none"> 二月二・二六事件起きる 玉錦横綱となる
一二 一九三七	<ul style="list-style-type: none"> 土讃線全通記念南国博覧会開催 郷土和地部隊中華に出征 小砂丘忠義死去 	<ul style="list-style-type: none"> 七月日華事変起きる 十一月日・独・伊防共協定調印
一三 一九三八	<ul style="list-style-type: none"> 西降郵便局開局 	<ul style="list-style-type: none"> 五月国家総動員法施行 十二月横綱玉錦死去
一四 一九三九	<ul style="list-style-type: none"> 郷土二三六部隊（鯨部隊）出征 崎田久森県議再選 	<ul style="list-style-type: none"> 大政翼賛会結成 青年学校義務制となる 十一月須崎―久礼間鉄道開通 第二次欧州大戦起きる
一五 一九四〇	<ul style="list-style-type: none"> 生活物資配給始まる 食糧供出制度始まる 	<ul style="list-style-type: none"> 皇紀二千六百年式典 郷土部隊一四四連隊編成

元号 西暦	大 豊 町 関 係 事 項	国・ 県 事 項
昭和 一六 一九四一	<ul style="list-style-type: none"> 。小学校を国民学校と改称 。豊永↘大田口間で列車転落事故発生 。大杉村森林組合設立 	<ul style="list-style-type: none"> 。十月東条内閣成立 。高知新聞、土陽新聞を合併 。十二月太平洋戦争に入る 。翼賛壮年団結成 。医療保護法施行
一七 一九四二	<ul style="list-style-type: none"> 。立川・西豊永・東豊永森林組合設立 。衣料品切符点数制を実施 	<ul style="list-style-type: none"> 。食糧管理法実施 。日本軍シンガポール占領
一八 一九四三	<ul style="list-style-type: none"> 。農会と産業組合などを統合して農業会を設立(各村共通) 。連火の大火、聖神社ほか八戸全焼 。黒田礼二ボルネオ沖で戦死 	<ul style="list-style-type: none"> 。日銀高知支店開設 。山本五十六提督戦死 。イタリア米英に降伏 。学徒動員始まる 。南洋諸島激戦玉砕続く
一九 一九四四	<ul style="list-style-type: none"> 。本土決戦体制強化 。松根油原料の松の根を掘る 。各地で疎開者受け入れ 。嶺北自動車会社県交通傍に合併 	<ul style="list-style-type: none"> 。高知県交通株式会社創立 。十一月米機B29東京を初めて空襲
二〇 一九四五	<ul style="list-style-type: none"> 。十月西豊永青年振興会結成 。十一月生鮮食料品の統制解除 。復員・海外引き揚げ始まる 	<ul style="list-style-type: none"> 。東京大空襲続く 。高知市大空襲(七月四日) 。広島・長崎原爆投下 。ソ連対日宣戦布告 。八月十五日終戦 。日本無条件降伏 。米軍占領政策開始 。悪性インフレ激化

元号 西曆	大 豊 町 関 係 事 項	国・県事項
昭和二二 一九四六	<ul style="list-style-type: none"> 。二月二十三日山下奉文マニラにて刑死 。二月新旧円の交換、新円生活始まる 。各村農地委員会委員選挙 。農地改革始まる 。南海地震で物価更に急騰、大豊地方直接の災害なし 。私立吉川文化学園創設 	<ul style="list-style-type: none"> 。一月人間天皇宣言 。第一次吉田内閣成立 。四月戦後初の総選挙 。金融緊急措置令発動 。南海大地震起きる 。教育基本法制定 。生活保護法施行
二二 一九四七	<ul style="list-style-type: none"> 。新しい地方自治法による村政発足 。初代公選村村長 。東豊永村 上村猛男 。大杉村 三浦 恒 。各村ごとに村会議員選挙 。農業会解散 。農林省作物報告事務所高須に開設 。川井の大火二十九戸、百六十七人被災 	<ul style="list-style-type: none"> 。日本国憲法施行 。川村和嘉治知事に当選 。四月十五日総選挙 。教育六・三・三制実施 。民生委員会令施行 。川村知事公職追放令により追放される
二三 一九四八	<ul style="list-style-type: none"> 。西豊永村役場川戸から西土居に移転 。天坪・大杉・立川・大田口・西豊永・東豊永各農協設立 。高知相互銀行豊永支店開設 。土佐長岡蚕業技術指導所大田口に設置 。天坪・大杉・西豊永・東豊永各農業共済組合設立 。西豊永村役場内に嶺東農業指導所設置 。警防団を消防団と改称 	<ul style="list-style-type: none"> 。農業協同組合法施行 。桃井直美知事に当選 。十一月三日を文化の日と定める 。児童福祉法施行 。A級戦犯七人死刑執行
二四 一九四九	<ul style="list-style-type: none"> 。大杉村役場内に嶺東地区農業相談所を設置 。八月第二次農地委員選挙 。繊維製品徐々に統制解除される 	<ul style="list-style-type: none"> 。年齢を満計算と改める 。日本国旗自由に掲揚許可 。為替レート一ドル三百六十円と

元号	西曆	大豊町関係事項	国・県事項
昭和二四	一九四九	<ul style="list-style-type: none"> 。ソ連抑留者帰還開始 	<ul style="list-style-type: none"> 設定 。お年玉つき年賀はがき発行 。教育委員会法施行 。人権擁護委員会法施行
二五	一九五〇	<ul style="list-style-type: none"> 。土讃線に準急行「南風」登場 。大杉中川下に新築移転 。この年農地改革完了 。穴内簡易郵便局設置 	<ul style="list-style-type: none"> 。自由党発足(総裁吉田茂) 。南国土佐博覧会開催 。天皇高知県巡幸 。朝鮮戦争起きる 。文化財保護法公布
二六	一九五一	<ul style="list-style-type: none"> 。各村農業委員会発足 。嶺東地区農業相談所船戸に新築移転 。上村猛男県議に当選 	<ul style="list-style-type: none"> 。国鉄影野―窪川間開通 。川村和嘉治知事に再選 。サンフランシスコ講和条約調印 。宗教法人法公布
二七	一九五二	<ul style="list-style-type: none"> 。天坪村森林組合設立 。国道二三号線を一級国道三三二号線に改称 。天坪保育所設置 。澁丁火災六戸全焼 。杉の大スギ国の特別天然記念物に指定される 	<ul style="list-style-type: none"> 。第四次吉田内閣成立 。四月日本の独立発効 。市町村教育委員会発足
二八	一九五三	<ul style="list-style-type: none"> 。町内神社すべて法人設立登記完了 。小砂丘賞制定 。大砂子小学校移転新築落成 。大杉村公民館報「巨杉」発行 。落合大火東豊永村役場外十二戸全焼 	<ul style="list-style-type: none"> 。二月NHKテレビ放送開始 。朝鮮戦争休戦なる 。十二月円未満端数切り捨て 。町村合併法成立

元号西曆	大豊町関係事項	国・県事項
昭和二九 一九五四	<ul style="list-style-type: none"> ・東西豊永組合立中学校開校（東土居） ・高知相互銀行大杉支店開設 ・東豊永中学校西川に新築移転 ・大杉保育所設置 ・十二号台風来襲東豊永地区地滑り被害大 	<ul style="list-style-type: none"> ・自衛隊発足 ・高知空港開港
三〇 一九五五	<ul style="list-style-type: none"> ・天坪・大杉・西豊永・東豊永村合併「大豊村発足」 ・旧村時代最後の村長 ・天坪北村晴喜・大杉秋山重実・西豊永豊永利男・東豊永高木定盛 ・三谷泉水初代村長に就任 ・村議会議員選挙（旧村単位二十八議席） ・「子ども小砂丘賞」設定 ・高知県立山間農業試験場中村大王に開設 ・岩原・西峰保育所設置 ・館報「大豊」創刊 ・大豊村消防団結成 	<ul style="list-style-type: none"> ・五月宇高連絡船紫雲丸沈没 ・十一月自由民主党結成 ・十一月高知大丸百貨店新築開店 ・十二月溝淵増己知事に当選
三一 一九五六	<ul style="list-style-type: none"> ・財政再建団体を申請 ・役場庁舎完成（第一次） ・天坪地区南部五部落土佐山田町に編入される ・高知相互銀行大豊村金庫に指定 ・大豊首頭発表会 ・大杉保育所完成 ・大田口・豊永・東豊永保育所設置 ・四国銀行船戸に出張所設置 	<ul style="list-style-type: none"> ・外来自由化となる ・二月繁藤小学校の紀元節挙行問題化 ・六月新教育委員会法案成立 ・六月原子力研究所開設 ・十二月日本国際連盟加入

元号 西曆	昭和 西曆	大 豊 町 関 係 事 項	大 豊 町 関 係 事 項
	<p>昭和三二 一九五七</p> <ul style="list-style-type: none"> 。大豊村建設審議会設置、新村建設五か年計画着手 。大豊村農業振興計画推進委員設置（各部落） 。大杉小学校舎完成 。村内有線放送実施天坪・大杉・穴内・大田口・西土居・落合にスピ ーカー設置 。大豊蚕業指導所設置 。粟生に火災発生 六戸全焼 	<p>三三 一九五八</p> <ul style="list-style-type: none"> 。大豊村発足三周年記念式典 。新村建設計画変更策定 。大豊村農業共済組合設立 。大豊村観光協会設立 。東豊永・天坪・大田口保育所完成 。大王橋・薬師橋・新吉野川橋完成 。西峰地区団体電話、農村公衆電話（永淵・久寿軒・奥大田・上桃 原）に設置 。土讃線全線ジーセル化 。定福寺鐘楼堂完成 。薬師橋完成 	<p>三四 一九五九</p> <ul style="list-style-type: none"> 。村長選挙三谷泉水再選 。村議会議員選挙（旧村単位二十八議席） 。西谷昇県議に当選 。西豊永・大田口農協農事放送施設完成 。国民健康保険事業発足 。大田口・東豊永保育所公立となる 。久寿軒小学校舎完成
<p>国・県事項</p> <ul style="list-style-type: none"> 。一月牧野富太郎死去 。十月五千円札発行 。十月ソ連人工衛星打ち上げ成功 。十二月国務大臣宇田耕一死去 	<p>四月牧野植物園が発足</p> <ul style="list-style-type: none"> 。四月南国博覧会開催 。十一月NHK高知放送局テレビ 放送開始 。十二月一万円札発行 。十二月東京タワー完成する 	<p>四月RKCテレビ局開局</p> <ul style="list-style-type: none"> 。メートル法実施 。四月皇太子御成婚 。九月伊勢湾台風来襲 。十二月溝淵増己知事再選 。勤評問題激化す 	

元号	西曆	大豊町関係事項	国・県事項
昭和三四	一九五九	<ul style="list-style-type: none"> 立川地区団体電話、農村公衆電話（葛原）に設置 怒田橋完成 	
三五	一九六〇	<ul style="list-style-type: none"> 大豊村商工会設立 川口小学校（別棟）・大杉中学校舎完成 東豊永・西豊永忠霊塔完成 落合大火、公民館・郵便局など三四戸被災 東土居大火、高銀支店外二六世帯被災 国鉄大歩危―天坪間ディーゼルカー運転開始 国鉄土佐北川駅新設 豊永保育所社会福祉協議会所管となる 	<ul style="list-style-type: none"> 二月野村茂久馬死去 四月林讓治死去 五月チリ地震の津波須崎に被害 九月NHKカラーテレビ放送 十月国勢調査 民主社会党結成 全学連デモ激化
三六	一九六一	<ul style="list-style-type: none"> 大杉農協有線放送完成 久寿軒中学校、大杉中学校に統合 川口小学校、東豊永公民館完成 西豊永地区長寿会発足 国道三二号線改修工事開始 台風二三号来襲、穴内小、中学校舎一部崩壊 土讃線初めて急行を運転 	<ul style="list-style-type: none"> 国民年金制度実施 （国民皆保険） （反共クーデター未遂） 日米安保条約調印
三七	一九六二	<ul style="list-style-type: none"> 村財政再建完了 議会優良議会として全国町村議長会で表彰される トマトを阪神方面に初出荷 川口中学校大杉中学校に統合 大豊〱川之江線愛媛側起工 土讃線豊永―岩原間で山崩れ 死者二人 枯谷簡易郵便局開局 	<ul style="list-style-type: none"> 七月公明党組織 毎月二十日を交通事故〇日と定める

元号	西暦	大豊町関係事項	国・県事項
昭和三八	一九六三	<ul style="list-style-type: none"> 。大豊村優良町村として全国町村会表彰を受賞 。村長選挙（無投票）三谷泉水三選 。村議会議員選挙（旧村単位二十六議席） 。農村構造改善事業実施村の指定を受ける 。大豊農業指導所事務所完成 。東豊永農協有線放送施設完成 。大田口公民館完成 。家政高等女学校校舎完成 。長瀬橋完成 。奥大田川水利権四国電力に譲渡 。西谷昇県議再選 。国鉄天坪駅を繁藤駅に改称 。川口簡易郵便局設置 。大豊村文化財保護委員会設置 。定福寺仏像九体県指定文化財となる 	<ul style="list-style-type: none"> 。十一月高知県知事選挙 溝淵増己三選 。十一月米大統領ケネディ暗殺される 。十二月国鉄中村線佐賀まで開通
三九	一九六四	<ul style="list-style-type: none"> 。村章制定 。村長選挙西岡治郎当選 。西峰村有林訴訟和解成立 。農業構造改善事業実施（三年計画） 。「梶ヶ森」が県立自然公園に決定 。NHK大豊（高須）・豊永（大平）テレビ中継所完成 。大豊一川之江線大豊側起工 。国鉄大王上信号所完成 。台風二十号来襲村内被害甚大 。三谷泉水県議当選 。久寿軒保育園開設 	<ul style="list-style-type: none"> 。九月二十五日台風二十号 県下の被害大 。十月東海道新幹線営業開始 。十月東京オリンピック開催

元号西暦	大豊町関係事項	国・県事項
昭和四〇 一九六五	<ul style="list-style-type: none"> 。大豊村発足十周年記念式典 。嶺北し尿処理組合設置（大豊・本山・土佐・大川・本川） 。RKC嶺北テレビ局開局 。大田口発電所完成 。一級国道三二号線を一般国道三二号線に改称 。立川保育所設置 。教育研究会結成 	<ul style="list-style-type: none"> 。十月朝永振一郎ノーベル賞受賞
四一 一九六六	<ul style="list-style-type: none"> 。大豊村森林組合発足 。大豊村農事放送農業協同組合設立 。大田口貯水場閉鎖 。大杉中学校校舍移転 。第一回大豊村民体育祭（杉中州） 。豊楽寺薬師堂防火施設完成 。大王大橋・中州橋・大王小橋完成 。成川簡易郵便局開局 。集中豪雨（小川の山崩れで国道・国鉄不通） 。大豊〜川の江線笹ヶ峰トンネル開通 	<ul style="list-style-type: none"> 。四月交通切符を県下全域に実施 。九月十五日を「敬老の日」に設定
四二 一九六七	<ul style="list-style-type: none"> 。総合経営優良村として自治表彰を受賞 。村議会議員選挙旧村単位二十六人 。この年みかん一万七千キロ市場出荷 。落合橋、豊道大平線完成 。林道大豊〜川の江線、京桂線開通 。林道谷間〜豊永線高知県側起工 。集中豪雨（大杉中心に被害甚大） 。南四国急行バス（高知↓高松）運行開始 	<ul style="list-style-type: none"> 。二月十一日を建國記念の日と定める 。十月吉田茂死去 。十二月高知県知事選挙 。溝淵増己四選

元 号 西 曆	大 豊 町 関 係 事 項	国 ・ 県 事 項
四三 一九六八	<ul style="list-style-type: none"> 。国道三二号線改良工事完成（Vルート） 。三谷泉水渠議再選 。西村自登死去 。村長選挙西岡治郎再選 。役場新庁舎落成（第二次） 。大杉・立川・大田口・西豊永農協を合併して大豊村農業協同組合発足 。農業構造改善事業実施（東庵谷・大久保・大砂子・柳野・永刈） 。第一回大豊村農業祭 。縫製工場操業開始（東土居・舟戸） 。社会福祉協議会設置 	<ul style="list-style-type: none"> 。各地で明治百年祭式典挙行 。六月小笠原諸島二十三年ぶりに日本帰属 。七月郵便番号制実施 。十二月早明浦ダム起工
四四 一九六九	<ul style="list-style-type: none"> 。豊永・大田口中学校統合大豊中学校開校 。大豊村体育会発足 。森林組合チップ工場完成 。粟生火災三戸全焼 	<ul style="list-style-type: none"> 。七月アポロ十一号月面到着
四五 一九七〇	<ul style="list-style-type: none"> 。過疎地域に指定される 。過疎地域振興計画策定 。合併十五周年記念式典 。西豊永・佐賀山・大砂子・岩原各小学校を統合し豊永小学校開校 。西豊永公民館完成 。柚ノ木スキー場閉鎖 。豊永⇄大畑井、大杉⇄立川、代替輸送開始 。昭和橋完成 。台風十号（死者一人被害一〇億円を超える） 。国鉄、岩原・大田口・穴内・角茂谷駅無人化 	<ul style="list-style-type: none"> 。八月台風十号県下の被害甚大 。十月国鉄中村線開通 。十一月三島由紀夫自衛隊で割腹自殺 。十二月大阪万国博覧会開催 。米の生産調整始まる

元号	西曆	大豊町関係事項	国・県事項
昭和四五	一九七〇	<ul style="list-style-type: none"> ・ 枯谷簡易郵便局廃止 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 長宗我部地検帳重要文化財に指定
四六	一九七一	<ul style="list-style-type: none"> ・ 村長選挙(無投票) 門田盛一郎当选 ・ 村議会議員選挙(旧村単位二十六議席) ・ 天坪支所完成 ・ 小檜曾山国有林内で月の輪熊捕獲(四歳) ・ 四国横断自動車道大豊―南国間基本計画発表 ・ 電電公社電話、ダイヤル式通話開通(大豊・本山・土佐) ・ 西岡治郎県議当選 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 溝淵増已知事五選 ・ アポロ十四号月面着陸活動開始 ・ 六月沖繩返還協定
四七	一九七二	<ul style="list-style-type: none"> ・ 町制施行大豊町誕生 ・ 立川森林組合、大豊森林組合に合併 ・ 有線放送電話ダイヤル自動化 ・ 大豊中学校「杉の子寮」完成 ・ 大豊ミュージッククラブ誕生 ・ ホームヘルパー設置。ゴミ処理場操業開始 ・ 大王橋完成 ・ 七月五日集中豪雨、繁藤大災害 ・ 杉郵便局を大豊郵便局に改称 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 七月田中角栄組閣 ・ 十一月寺尾豊死去 ・ グワム島の元日本兵横井庄一帰国 ・ 沖繩返還実現
四八	一九七三	<ul style="list-style-type: none"> ・ 仁尾ヶ内分校、立川小学校に統合 ・ 民俗資料館完成 ・ 文化推進協議会発足 ・ 大田口保育所・養護老人ホーム「大豊園」完成 ・ 嶺北消防組合発足(大豊・本山・土佐・大川・本川) 救急業務開始 ・ 国鉄土讃線大杉トンネル完成 ・ 立川地区無線放送施設完成 ・ 蘭生産額五億円を突破 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 十一月早明浦ダム完成 ・ 第一次石油ショックにより物価狂乱 ・ 高齢者無料医療制度発足

元 号	西 曆	大 豊 町 関 係 事 項	国 ・ 県 事 項
昭和四八	一九七三	<ul style="list-style-type: none"> 成川簡易郵便局廃止 	<ul style="list-style-type: none"> 三月国鉄予土線開通 三月新関門トンネル貫通 十月仮谷建設大臣就任 ルパン島で小野田元少尉救出
四九	一九七四	<ul style="list-style-type: none"> 大豊農協大田口支所完成 東豊永中学校、大豊中学校に統合 「旧立川番所書院」国の重要文化財に指定 『大豊町史』古代近世編発刊 大豊町体育会社会体育優良団体として文部大臣表彰を受賞 嶺北消防署大田口出張所完成 大杉橋・大豊橋・大岩橋完成 台風十六・十八号死者一人家屋全壊二十三棟 NHKテレビ西降・岩原中継所開設 	<ul style="list-style-type: none"> ロッキード事件起きる 三月新幹線岡山―博多間営業開始 十一月高知県知事選挙中内力初当選
五〇	一九七五	<ul style="list-style-type: none"> 町長選挙（無投票）門田盛一郎再選 町議会議員選挙（全町一区二十四議席） 大田口小学校PTA文部大臣表彰を受賞 豊永小学校体育館完成 岩原・永渕神楽町文化財指定 日本一大スギの杉の駐車場完成 西岡治郎県議再選 	<ul style="list-style-type: none"> 一月仮谷建設大臣死去 台風十七号来襲により坂本高知市長「非常事態宣言」を発する 十二月衆院総選挙
五一	一九七六	<ul style="list-style-type: none"> 地積調査スタート 大豊町農協指定金融機関となる 農工センター完成 川口南工業団地完成 大田口小学校体育館完成 	<ul style="list-style-type: none"> 一月仮谷建設大臣死去 台風十七号来襲により坂本高知市長「非常事態宣言」を発する 十二月衆院総選挙
五二	一九七七	<ul style="list-style-type: none"> 東豊永農協、大豊農協に合併 奥大田分校閉校 	

元号	西曆	大豊町関係事項	国・県事項
昭和五二	一九七七	<ul style="list-style-type: none"> 大杉中学校敷地、町民総合グラウンド完成 四国横断自動車道大豊―南国間杭打ち始まる 吉川喜美死去 	
五三	一九七八	<ul style="list-style-type: none"> 大豊町土地開発公社設立 東豊永保育所完成 「町民憲章」制定 大杉大火、大杉中学校及び民家十二戸全半焼 落合大火 死亡一人十二戸全半焼 嶺北観光センター完成 国道三二号線「大豊」・「一ノ瀬」トンネル完成 定福寺本堂大改修 	<ul style="list-style-type: none"> 五月成田空港開港 五月天皇陛下植樹祭（土佐山田町）のため御来県 十一月県知事に中内力再選 日中平和友好条約調印
五四	一九七九	<ul style="list-style-type: none"> 町長選挙門田盛一郎三選 議会議員選挙（二十四議席） 議会だより「秀峰」創刊 大杉中学校校舎、体育館など落成 東豊永公民館改築 町立家政高等女学校閉校 大杉中央病院完成 式岩橋完成 四国横断自動車道大豊―南国間起工 株式会社カタオカ工藝誘致決定 西岡治郎県議に三選 	<ul style="list-style-type: none"> 電話ダイヤル自動化完了
五五	一九八〇	<ul style="list-style-type: none"> 新過疎法による過疎地域に指定 大豊農協製茶工場（大田口）、天坪農協水稲育苗施設完成 町の鳥「ヤマガラ」決定 	<ul style="list-style-type: none"> 四月選抜高校野球で高知商業が帝京高校を一一〇で破り優勝

元 号 西 曆	昭和五五 一九八〇	五六 一九八一	五七 一九八二
大 豊 町 関 係 事 項	<ul style="list-style-type: none"> 。 本山警察署大杉検問所完成(杉) 。 トウシ山地滑り崩壊 。 川口南住宅団地完成 。 「岩原・永渕神楽」国の重要文化財に指定される 。 「施餓鬼舟」町の無形民俗文化財に指定される 	<ul style="list-style-type: none"> 。 大豊町総合開発計画(基本計画)策定 。 三谷泉水胸像建立 。 町営住宅二棟初めて完成 。 天坪小学校校舎・体育館、大杉地区公民館完成 。 大杉・豊永保育所完成 。 大砂子獅子舞町の無形民俗文化財に指定 	<ul style="list-style-type: none"> 。 議員リコール投票 。 町長選挙渡辺盛男当選 。 議会議員補欠選挙(二議席) 。 議会展散住民直接請求 。 森林組合事務所川口南に移転 。 西峰農事放送(無線中継所)完成 。 民具二千五百九十五点、国の有形民俗文化財に指定される 。 立川歴史の道(北山越え)県境の碑「榜木」復元 。 高齢者コミュニティセンター完成(黒石) 。 国道四三九号線昇格 。 台風十三号(避難世帯トウシ山関係十五世帯その他二十七世帯) 。 国鉄大杉駅貨物取り扱い廃止 。 南小川大橋完成 。 「大豊町史現代編」編纂委員会設置
国・県事項			

元号	西曆	大豊町関係事項	国・県事項
昭和五八	一九八三	<ul style="list-style-type: none"> 。 議会議員総辞職 。 議会議員選挙(二十議席) 。 ミニ水力発電所(東庵谷)完成 。 「旧立川番所書院」復元完成 。 中国残留孤児、三谷義博(三谷)・和田正(川口)一家帰国 。 台風十号立川地区集中豪雨 。 西岡治郎県議四選 	
五九	一九八四	<ul style="list-style-type: none"> 。 行政組織検討委員会(行革)答申 。 商工会「村おこし」事業始める 。 嶺北特別養護老人ホーム起工 。 大杉大橋完成 。 戸手野住宅団地造成工事着手 。 国鉄豊永駅無人化 。 定福寺仁王門再建 。 寺内太刀踊町指定無形民俗文化財となる 	
六〇	一九八五	<ul style="list-style-type: none"> 。 大田口小学校校舎完成 。 嶺北特別養護老人ホーム開園 。 川口大橋完成 。 国鉄土佐北川駅完成 。 国勢調査実施人口八千八百三十人 	